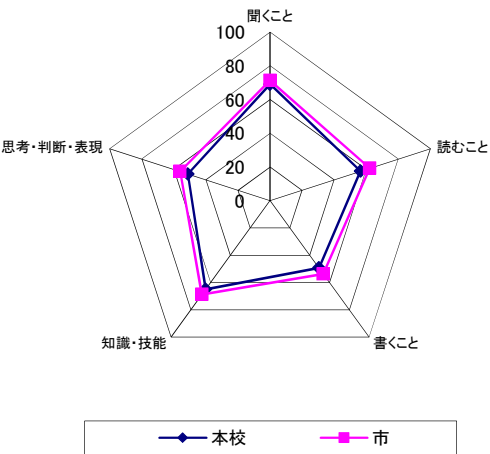


宇都宮市立雀宮中学校 第3学年【英語】領域別／観点別正答率

★本年度の市と本校の状況

		本年度		
		本校	市	参考値
領域別	聞くこと	69.1	71.2	65.4
	読むこと	56.4	62.1	56.9
	書くこと	49.4	53.8	42.5
観点別	知識・技能	65.0	68.8	64.7
	思考・判断・表現	51.3	56.1	45.8

※参考値は、他自治体において同じ設問による調査を実施した際の正答率。



★指導の工夫と改善

領域	本年度の状況	今後の指導の重点
聞くこと	平均正答率は、市の平均より2.1ポイント下回った。 ○日常的な話題について聞いて、必要な情報を把握したり、概要を捉えて適切に応答する問題(選択形式)については8割以上の正答率となっている。 ●英語を聞き、その要点を捉えて自分の考えを英語で答える問題は市の平均を4.5ポイント上回ってはいるが、正答率が53.5%となっている。無回答の生徒が2割程度いる。	○良好な状況が見られるもの ●課題が見られるもの ・授業中にたくさんの英語に触れることに慣れさせる。 ・聞いた内容を理解し、簡単な英語で自分の意見を伝えることができるように、日常的内容から社会的な内容をテーマにスモールトークを行い、聞いたことをもとに英文を書く練習を行う。
読むこと	平均正答率は、市の平均正答率よりも5.7ポイント、参考値を0.5ポイント下回った。 ○対話文の情報を読み取り、その内容を理解する問題(語彙の知識・理解)で8割程度の正答率があった。 ●対話文を読み、文構造や文法事項を理解しているかどうかを問う問題の正答率が市や参考値と比べてかなり低い。	・長い文章を読むことに慣れるため、教科書の英文はもちろん、教科書以外の英文にも触れる機会を増やす。 ・教科書の内容理解時に、既習の文法を使った文でも構造の確認をする。 ・長い英文を読み要約をする練習を行うことで、情報の中から重要な部分を掴む力を身に付けさせる。
書くこと	平均正答率は、市の平均正答率よりも4.4ポイント下回った。 ○文の語順を理解し書く問題(be going toの疑問文、過去進行形、SVOOなど)は正答率が8割程度である。 ●対話の流れに合った英文を、相手に伝わるように書く問題の正答率が3割程度である。	・授業中に会話した内容を英文で書く、機会を多く作る。 ・自分の考えを英語に直訳せず、英語の語順で、自分の知っている簡単な語彙と表現を使って伝える練習を行うことで、自分の考えを伝える力を身に付けさせる。